

看護師20年・3人の子育てお母さん

# 藤田りょうこ

都政・医療福祉対策室長 事務所ニュース



No. 33 2017年4月13日

大田区西蒲田6-34-7 ☎3736-1494  
fax3735-4522 Twitter@ryokofujitajcp  
Facebook @ryoko.fujita.jcp

**オレンジ**  
の風を  
ふかそう!

【写真上】9日、西六郷、仲六郷、南蒲田、東南六郷の後援会、党支部のみなさんと共に30人で雑色商店街を練り歩きました。

【写真下】10日、矢口渡駅での朝宣伝。そろいのオレンジジャケットが目立ちます。



蒲田東口演説で。左から藤田、田村、佐藤の各氏

## 田頭演説

# 大田から2名を必ず

### 藤田さん都政への決意表明

12日夕方、蒲田駅東口において、田村智子参議院議員・党副委員長とともに、藤田りょうこさんと佐藤伸さんが演説に立ち、都政への決意を熱く訴えました。

藤田りょうこさんは、大田で生まれ育ち、大田病院での20年にわたる看護師経験のなかで多くの人のびとの人生にかかわってきたこと。医療現場での問題解決の限界を感じ、

医療・介護の充実のためには、

おおもとの政治を変えていく必要性を確信し都政への決意をしたこと。また、大田の認可外保育園で赤ちゃんを亡くしたお母さんの計り知れない悲しみと出会い、何としても、保育園の増設をはじめ、保育士の待遇改善や認可外保育園の巡回指導を充実させていく決意を語りました。最後にかち佳代子都議のバトンを、藤田りょうこさんと佐藤伸に引き継がせてほしいと訴えました。



鼎談の詳細は後援会ニュース（4月号）ご参照ください



笠井亮衆院議員と握手する藤田りょうこさん（左）佐藤伸さん（右）。ピオで行われた「中小企業懇談会」会場にて。（5日）

吉良よし子参議院議員と佐藤伸さんとの鼎談で、都政への思いを縦横に語りました。（7日）

わたしも  
応援  
します！

うそのない人

消費税をなくす六郷の会 事務局長 向井初江 (東六郷在住)

# 藤田りょうこさんを何としても都政へ

前向きで活動的な藤田さん

藤田りょうこさんと初めて会ったのは、昨年の蒲田民商婦人部の総会の時でした。56条問題の話をした時、「わかりませぬ。勉強します」とはつきり答えました。私は、それを聞いて、知ったかぶりをしない人、自分にうそをつかない人だなと感心しました。自分にうそをつかない人は、自分を信じ最後まで闘える人だと思えます。そして、体力もあり、明るく、前向きで活動的な藤田りょうこさんは、私たちの願いを全身で受け止め、実現のため頑張っていく人だと感じました。本当に共産党の候補者に最適な人だと思えます。

国民をないがしろにした政治

私は、弱いものいじめの消費税に反対し、微力ながら今の政府のやり方と闘っています。

庶民には大増税！ 大企業・富裕層には大減税！ 許せない！

“こういう国民をないがしろにした政治が、消費税だけでなく、森友学園問題や沖縄の問題や原

発再稼働など、許してはならない問題に表れています。

躍進の力で都政を変えよう

また都政でも同じように、都民の命とくらしよりも大企業優先の都政が進められてきました。が、前回の都議選で共産党都議が17名に躍進した力で、今回の豊洲問題では、百条委員会を開くまでになりました。都民も大きな関心を示しています。主権者は国民だ、都民だ。憲法にそった政治が行われるよう声をあげていきたい。藤田りょうこさん、佐藤伸さんを大田から送り出し、躍進の力で都政を変えましょう。



向井初江さん(右)と。3月27日仲六郷地域でのまちかど演説にて

## 告示まで71日

駅頭宣伝・まちかど宣伝を勢いよく楽しくやりましょう。ビラまき、のぼり、プラスタなど。大勢の皆さんの参加をお願いします。



洗足池駅 朝の駅頭 3日

《藤田りょうこの 駅頭宣伝》  
※雨天中止または変更の場合あり

<b>朝の駅頭</b>	7時15分～8時
4月14日 (金)	千鳥町駅
17日 (月)	雪谷大塚駅
19日 (火)	御嶽山駅
21日 (金)	鶉の木駅
<b>夕方の駅頭</b>	17時～18時
4月14日 (金)	蒲田西口
4月21日 (金)	蒲田西口

## 藤田りょうこ成長記 ③③

### 仕事、結婚、子育て 30代編 藤田りょうこ

はじめて見つけた気を抜いてもいい場所

看護学生担当部長に就任。プライベートでは、組合専従をしていた藤田俊郎さんとお付き合いをするようになりました。



結婚披露宴にて

俊郎さんは多くを語らず、私の頑張ることをいつも応援してくれている様子でした。さらに、一般常識に欠ける私に「いまさら聞けないこと」を丁寧に説明してくれたり、自ら調べたりしてくれ、平等に向き合ってくれる安心感がありました。

これまでの私は、周囲の期待に比べようと常に

全力で頑張っており、はじめて気を抜いてもいい場所を見つけた感じでした。とんとん拍子に結婚の話が決まり、半年後には200人の仲間とともに盛大な祝う会をしていただきました。実行委員長は金子菊代さんでした。

(31歳)